

## 第 3 編

# 計画の達成目標



# 第1章 障害福祉サービス等・障害児通所支援等の提供体制の確保に係る目標

## (1) 福祉施設入所者の地域生活への移行

### ○国の考え方

□平成32年度末までに、平成28年度末時点の施設入所者数の9%以上が地域生活へ移行  
□平成32年度末の施設入所者数を、平成28年度末の施設入所者数の98%以下に削減する  
※平成29年度末において、計画で定めた平成29年度末までの数値目標が達成されないと見込まれる場合は、未達成割合を平成32年度末における地域生活に移行する者及び施設入所者の削減割合の目標値に加えた割合を目標値とする  
※新規の施設入所者数は、グループホーム等での対応が困難な者、施設入所が真に必要と判断される者とする  
※平成22年の整備法の改正前に入所し、法改正後も引き続き同じ施設（法改正前の旧指定施設であって、法改正後に指定障害者支援施設等の指定を受けた施設）に入所している18歳以上の者（継続入所者）は、目標設定に係る施設入所者数からは除外する

### ○巨理町における目標

平成28年度末時点施設入所者数	40人
うち、平成32年度末時点の地域生活移行者数目標値	1人
平成32年度末の施設入所者数	44人
削減目標	▲4人

施設入所者の地域生活の移行については、前期計画と同様に潜在的な入所希望者がいることや現入所者の高齢化等の理由により、目標値を1人と設定しました。

## (2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

### ○国の考え方

1. 圏域ごとの保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置

□平成32年度末までに、すべての圏域ごとに、精神障害者地域移行・地域定着推進協議会などの保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置する

2. 市町村ごとの保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置

□平成32年度末までに、すべての市町村ごとに、協議会やその専門部会などの、保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置する

3. 精神病床における1年以上長期入院患者の地域生活への移行（各都道府県で設定）

□平成32年度末の精神病床における1年以上長期入院患者数（65歳未満、65歳以上別）を設定

□平成32年度における入院後3か月時点の退院率（69%以上）、6か月時点の退院率（84%以上）、1年時点の退院率（90%以上）を設定

宮城県における長期入院患者数

65歳未満：234人、65歳以上：330人

巨理町における長期入院患者数

65歳未満：25人、65歳以上：45人

地域移行人数の目標

65歳未満：6人（2.4%）、65歳以上：8人（2.3%）

### ○巨理町における目標

地域移行率	4.7%
協議の場の設置方法（単独市町村・複数市町村）	町単独設置
設置予定年度	平成30年度

## (3) 地域生活支援拠点等の整備

### ○国の考え方

□平成32年度末までに、各市町村または各圏域に少なくとも1箇所整備する

### ○巨理町における目標

整備方法（単独市町村・複数市町村）	単独
整備類型	多機能
整備時期	平成30年度

## (4) 福祉施設から一般就労への移行

### ○国の考え方

1. 福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等（生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援などの事業）を利用することにより、一般就労へ移行

□平成32年度の一般就労への移行者数を、平成28年度の一般就労への移行実績の1.5倍とする

□平成32年度末の就労移行支援事業等の利用者数を、平成28年度末の利用者数の1.2倍とする

□事業所ごとの就労移行率は、就労移行率30%以上の事業所が、全体の50%以上となるようにする

2. 障がい者の一般就労への定着を図る

□就労定着支援事業による支援を開始してから、1年後の職場定着率を80%以上とする

※平成29年度末において、計画で定めた平成29年度末までの数値目標が達成されないと見込まれる場合は、未達成割合を平成32年度末における各々の目標値に加えた割合を目標値とする

### ○巨理町における目標

①年間一般就労移行者数		
平成28年度年間一般就労移行者数		6人
平成32年度年間一般就労移行者数目標値		9人
対平成28年度比		150.0%
②就労移行支援事業利用者数		
平成28年度末時点就労移行支援事業利用者数		6人
平成32年度就労移行支援事業利用者数目標値		11人
対平成28年度比		183.3%
③事業所ごとの就労移行率		
平成28年度末時点就労移行率3割以上の市町村内の事業所割合		0.0%
平成32年度就労移行率3割以上の市町村内の事業所割合目標値		50.0%
④職場定着率		
平成32年度目標値		80.0%

## (5) 障がい児支援の提供体制の整備

### ○国の考え方

1. 児童発達支援センターの設置及び保育所等訪問支援の充実
□平成32年度末までに、各市町村または各圏域に少なくとも1箇所、児童発達支援センターを設置
□平成32年度末までに、すべての市町村において、保育所等訪問支援を利用できる体制を構築
2. 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後デイサービス事業所の確保
□平成32年度末までに、各市町村または各圏域に少なくとも1箇所以上、主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後デイサービス事業所を確保
3. 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置
□平成30年度末までに、各都道府県、各圏域、各市町村において、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設置

### ○巨理町における目標

1. 児童発達支援センターの設置及び保育所等訪問支援の充実	
①児童発達支援センターの設置	
平成29年6月1日時点市町村内児童発達支援センター設置	0箇所
今後の設置方法(単独市町村・複数市町村)	町単独設置
平成32年度末時点設置地域内設置目標数	1箇所
②保育所等訪問支援の利	
平成29年6月1日時点保育所等訪問支援利用可能事業所数	0箇所
今後の整備方法(単独市町村・複数市町村)	町単独設置
平成32年度末時点整備地域内整備目標数	1箇所
2. 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確	
①重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所	
重症心身障害児数	
平成28年度末時点の未就学の重症心身障害児数	1人
左記のうち障害児入所支援(福祉型・医療型)を利用していることを把握している者	0人
居宅で生活する未就学の重症心身障害児推計数	1人
事業所の整備	
平成29年6月1日時点重症心身障害児支援可能事業所数	0箇所
今後の整備方法(単独市町村・複数市町村)	複数町で設置
平成32年度末時点整備地域内整備目標数(設置済みを含む類型)	1箇所
②重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業	
重症心身障害児数	
平成28年度末時点の就学している重症心身障害児数	4人
左記のうち障害児入所支援(福祉型・医療型)を利用していることを把握している	0人
居宅で生活する就学している重症心身障害児推計数	4人
事業所の整備	
平成29年6月1日時点重症心身障害児支援可能事業所数	0箇所
今後の整備方法(単独市町村・複数市町村)	複数町で設置
平成32年度末時点整備地域内整備目標数(設置済みを含む類型)	1箇所
3. 医療的ケア児支援	
①関係機関の協議の場	
協議の場の設置方法(単独市町村・複数市町村)	単独
設置予定年度	平成30年度
②医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配	
コーディネーターの配置方法(単独市町村・複数市町村)	複数町で設置
設置地域内コーディネーターの配置(希望)人数	
平成30年度末	0人
平成31年度末	0人
平成32年度末	1人

## 第2章 本町における障害福祉サービスの見込量

### (1) 自立支援給付事業の実施状況及び見込量

#### 1) 訪問系サービス

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	21人	24人	26人	20人	21人	22人
	サービス量 (1月あたりの時間数)	548時間	590時間	615時間	440時間	462時間	484時間
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	20人	20人	18人			
	サービス量 (1月あたりの時間数)	438時間	432時間	394時間			
達成度	実利用者数	95.2%	83.3%	69.2%			
	サービス量	79.9%	73.2%	64.1%			

実利用者数は20人前後でほぼ横ばいに推移し、サービス量もやや減少しているもののほぼ横ばいの水準で推移しています。

4期計画における見込量に対して、実利用者数は、平成27年度は95.2%、平成28年度は83.3%と見込量を下回る水準となっており、サービス量も6～7割台と見込量を下回る水準となっています。

平成30年度以降も、これまでの利用実績を踏まえ、20～22人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

## 2) 日中活動系サービス

### ①生活介護

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	48人	50人	52人	60人	61人	62人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	1,056人日	1,100人日	1,144人日	1,260人日	1,281人日	1,302人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	51人	58人	59人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	956人日	1,148人日	1,215人日			
達成度	実利用者数	106.3%	116.0%	113.5%			
	サービス量	90.5%	104.4%	106.2%			

実利用者数は平成27年度の51人から平成29年度の59人と8人の増加となっています。サービス量も956人日から1,215人日と1.3倍の増加となっています。

4期計画における見込量に対して、実利用者数は、平成27年度は106.3%、平成28年度は116.0%と平成29年度まで、見込量を上回る水準となっており、サービス量も、平成28年度以降は見込量を上回る水準となっています。

平成30年度以降については、平成30年度に地域生活支援拠点施設内において生活介護を実施することや、これまでの利用実績を踏まえ、利用者数の増加を見込み、サービス提供を図っていきます。



## ②自立訓練（機能訓練）

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	1人	1人	1人	1人	1人	1人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	22人日	22人日	22人日	10人日	10人日	10人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	1人	0人	0人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	9人日	0人日	0人日			
達成度	実利用者数	100.0%	0.0%	0.0%			
	サービス量	40.9%	0.0%	0.0%			

実利用者数は平成28年度以降0人ですが、平成27年度には1人の利用があり、今後も利用される可能性があることから、平成30年度以降も各年度1人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

## ③自立訓練（生活訓練・宿泊型自立訓練）

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	2人	2人	3人	4人	5人	6人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	44人日	44人日	66人日	92人日	115人日	138人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	2人	4人	3人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	80人日	90人日	82人日			
達成度	実利用者数	100.0%	200.0%	100.0%			
	サービス量	181.8%	204.5%	124.2%			

実利用者数は2～4人、サービス量は80～90人日で推移しています。

実利用者数、サービス量ともに、おおむね見込量を上回る水準となっています。

平成30年度以降も利用の拡大を見込み、サービスの提供を図っていきます。

#### ④就労移行支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	8人	10人	12人	9人	10人	11人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	176人日	220人日	264人日	153人日	170人日	187人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	5人	7人	8人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	98人日	119人日	133人日			
達成度	実利用者数	62.5%	70.0%	66.7%			
	サービス量	55.7%	54.1%	50.4%			

実利用者数は増加傾向にあるものの、見込量の8～12人に対して、5～8人で推移しており、達成度は6～7割程度となっています。

サービス量も増加傾向にあるものの、見込量に対して5割強の水準となっています。

これまでの利用実績を踏まえ、9～11人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑤就労継続支援（A型・B型）

就労継続支援A型		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	16人	17人	18人	8人	10人	12人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	352人日	374人日	396人日	125人日	130人日	135人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	13人	11人	6人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	237人日	210人日	111人日			
達成度	実利用者数	81.3%	64.7%	33.3%			
	サービス量	67.3%	56.1%	28.0%			

就労継続支援B型		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	50人	52人	54人	78人	79人	80人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	1,100人日	1,144人日	1,188人日	1,326人日	1,343人日	1,360人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	65人	72人	76人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	1,211人日	1,234人日	1,283人日			
達成度	実利用者数	130.0%	138.5%	140.7%			
	サービス量	110.1%	107.9%	108.0%			

就労継続支援A型は実利用者数、サービス量ともに減少傾向にあり、見込量を下回る水準となっておりますが、就労継続支援B型については、実利用者数、サービス量ともに増加傾向にあり、見込量を上回る水準となっております。

これまでの利用実績に準じた利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑥就労定着支援

		見込		
		平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	1人	1人

平成31年度より、新規に利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑦療養介護

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	7人	7人	7人	7人	7人	7人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	7人	7人	7人			
達成度	実利用者数	100.0%	100.0%	100.0%			

実利用者数は見込量通り、7人で推移しており、達成度も100%となっています。

平成30年度以降もこれまでと同水準の利用を見込み、サービス提供を図っていきます。

### ⑧短期入所（福祉型）

短期入所(福祉型)		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	33人	37人	39人	15人	18人	20人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	257人日	282人日	297人日	90人日	108人日	120人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	18人	19人	12人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	76人日	84人日	78人日			
達成度	実利用者数	54.5%	51.4%	30.8%			
	サービス量	29.6%	29.8%	26.3%			

短期入所（福祉型）の実利用者数、サービス量ともにほぼ横ばいの推移となっていますが、見込量を下回る水準となっています。

平成30年度以降は、これまでの利用実績を踏まえた利用者数を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑨短期入所（医療型）

短期入所(医療型)		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	5人	5人	5人	5人	5人	5人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	64人日	64人日	64人日	6人日	7人日	8人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	1人	1人	1人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	3人日	4人日	5人日			
達成度	実利用者数	20.0%	20.0%	20.0%			
	サービス量	4.7%	6.3%	7.8%			

短期入所（医療型）については、5人、64人日を見込んでいましたが、実績値は1人、3～5人日となっており、見込量を下回っています。

平成30年度以降も前回計画と同様の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑩自立生活援助

		見込		
		平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	0人	1人

平成32年度より、新規に利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### 3) 居住系サービス

#### ①共同生活援助（グループホーム）

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	33人	36人	40人	38人	40人	42人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	34人	35人	37人			
達成度	実利用者数	103.0%	97.2%	92.5%			

実利用者数は微増傾向にあり、おおむね見込量通りの水準となっています。

平成30年度以降も、これまでの利用水準から利用が拡大していくと見込み、サービスの提供を図っていきます。

#### ②施設入所支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	35人	36人	39人	42人	43人	44人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	38人	40人	40人			
達成度	実利用者数	108.6%	111.1%	102.6%			

実利用者数はほぼ横ばいで推移していますが、見込量をやや上回る水準となっています。

平成30年度以降は、これまでの利用実績を踏まえ、42～44人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

#### 4) 相談支援

##### ①計画相談支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	19人	23人	25人	50人	55人	60人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	37人	44人	42人			
達成度	実利用者数	194.7%	191.3%	168.0%			

実利用者数は平成27年度には37人と見込量の倍近い水準となっており、平成28年度も倍に近い水準となっています。

平成30年度以降は利用の拡大を見込み、サービスの提供を図っていきます。

##### ②地域移行支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	3人	3人	3人	4人	5人	5人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	0人	0人			
達成度	実利用者数	0.0%	0.0%	0.0%			

見込量では毎年3人の利用を見込んでいましたが、計画期間中の利用はありませんでした。

平成30年度以降は、毎年、4～5人の利用を見込み、サービス提供を図っていきます。

##### ③地域定着支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	2人	2人	2人	1人	2人	2人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	0人	0人			
達成度	実利用者数	0.0%	0.0%	0.0%			

見込量では毎年2人の利用を見込んでいましたが、計画期間中の利用はありませんでした。

平成30年度以降は、1～2人の利用を見込み、サービス提供を図っていきます。

## (2) 地域生活支援事業の実施状況及び見込量

### ① 相談支援事業

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	事業所数	4箇所	4箇所	4箇所	5箇所	5箇所	5箇所
実績値	事業所数	4箇所	4箇所	5箇所			
達成度	実利用者数	100.0%	100.0%	125.0%			

平成29年度に1事業所が増設されたため、平成30年度以降は5箇所を見込んでいます。

### ② 日常生活用具給付事業

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	介護・訓練支援用具	3件	4件	4件	4件	4件	5件
	自立生活支援用具	8件	8件	9件	5件	5件	6件
	在宅療養等支援用具	4件	5件	5件	4件	4件	5件
	情報・意思疎通支援用具	5件	5件	6件	4件	4件	5件
	排せつ管理支援用具	570件	590件	600件	620件	640件	660件
	居宅生活動作補助用具	2件	3件	3件	2件	2件	2件
実績値	介護・訓練支援用具	2件	0件	3件			
	自立生活支援用具	4件	1件	3件			
	在宅療養等支援用具	6件	2件	5件			
	情報・意思疎通支援用具	4件	7件	2件			
	排せつ管理支援用具	532件	534件	612件			
	居宅生活動作補助用具	0件	1件	0件			
達成度	介護・訓練支援用具	66.7%	0.0%	75.0%			
	自立生活支援用具	50.0%	12.5%	33.3%			
	在宅療養等支援用具	150.0%	40.0%	100.0%			
	情報・意思疎通支援用具	80.0%	140.0%	33.3%			
	排せつ管理支援用具	93.3%	90.5%	102.0%			
	居宅生活動作補助用具	0.0%	33.3%	0.0%			

※平成29年度は12月末現在

平成27年度の在宅療養等支援用具、平成28年度の情報・意思疎通支援用具など、年度により見込量を上回る水準となることもありますが、全般的に、見込量と同程度か、下回る水準となっています。



平成30年度以降は、これまでの利用実績を踏まえ、同程度か、やや上回る人数を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ③移動支援

		実績			見込		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	6人	8人	10人	13人	14人	15人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	6人	7人	13人			
達成度	実利用者数	100.0%	87.5%	130.0%			

実利用者数は微増傾向にあり、おおむね見込量をやや上回る水準となっています。

平成30年度以降も利用者の微増を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ④地域活動支援センター機能強化事業

		実績			見込		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
見込量	実施箇所数	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
	サービス量 (1月あたりの人日分)	20人	20人	20人	20人	20人	20人
実績値	実施箇所数	1箇所	1箇所	1箇所			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	15人	11人	11人			
達成度	実施箇所数	100.0%	100.0%	100.0%			
	サービス量	75.0%	55.0%	55.0%			

実施箇所数は見込量通りに1箇所を達成できていますが、サービス量は毎年20人の見込量に対して、実績は平成27年度の15人から平成29年度の11人と、見込量を下回る水準で推移しています。

平成30年度以降は定員までの利用の拡大を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑤意思疎通支援事業

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	延べ利用者数	140人	145人	150人	145人	150人	150人
実績値	延べ利用者数	132人	139人	125人			
達成度	延べ利用者数	94.3%	95.9%	83.3%			

※平成29年度は11月末現在の数値

見込量は平成27年度の140人から平成29年度の150人と微増傾向で見込み、平成28年度までは実績も微増傾向にあり、おおむね見込量通りに推移しています。

平成30年度以降は、これまでの利用実績を踏まえ、145～150人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑥日中一時支援事業

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	6人	7人	7人	5人	6人	7人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	6人	7人	4人			
達成度	実利用者数	100.0%	100.0%	57.1%			

平成28年度まで実利用者数はおおむね見込量通りに推移していますが、平成29年度に利用者数が前年度に比べて3人減少したため、見込量を下回る水準となっています。

平成30年度以降は、これまでの実績を踏まえ、5～7人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑦訪問入浴サービス

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	4人	4人	4人	3人	4人	4人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	4人	5人	3人			
達成度	実利用者数	100.0%	125.0%	75.0%			

実利用者数はおおむね見込量通りに推移しています。

平成30年度以降は、これまでの実績を踏まえ、3～4人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ⑧自動車運転免許取得・改造助成事業

自動車運転免許取得		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量		2件	2件	2件	2件	2件	2件
実績値		1件	1件	0件			
達成度		50.0%	50.0%	0.0%			

自動車改造助成		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量		1件	1件	1件	2件	2件	2件
実績値		1件	2件	0件			
達成度		100.0%	200.0%	0.0%			

自動車運転免許取得については、見込量の毎年2件に対して、実績は1件と、見込量の半分程度で推移しています。

平成30年度以降は、これまでの実績を踏まえ、2人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### (3) 障がい児支援事業の実施状況及び見込量

#### 1) 障害児通所支援

##### ① 児童発達支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	11人	14人	18人	6人	7人	8人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	204人日	258人日	330人日	60人日	70人日	80人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	4人	7人	5人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	50人日	59人日	30人日			
達成度	実利用者数	36.4%	50.0%	27.8%			
	サービス量	24.5%	22.9%	9.0%			

実利用者数とサービス量は微増傾向にありますが、見込量よりも低い水準で推移しており、平成28年度は、実利用者数は50.0%、サービス量は22.9%の達成度となっています。

平成30年度以降は、これまでの利用実績を踏まえた水準で利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

##### ② 放課後等デイサービス

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	28人	28人	32人	32人	34人	36人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	534人日	534人日	606人日	370人日	380人日	390人日
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	16人	26人	29人			
	サービス量 (1月あたりの人日分)	159人日	280人日	336人日			
達成度	実利用者数	57.1%	92.9%	90.6%			
	サービス量	29.8%	52.4%	55.4%			

実利用者数は平成27年度から平成28年度にかけて大きく増加し、平成28年度以降はおおむね見込量通りに推移しています。サービス量も増加傾向にありますが、見込量に対して平成28年度は52.4%と半分程度の水準となっています。

平成30年度以降も、利用者数はこれまでと同程度の水準を見込みますが、サービス量については、利用実績を踏まえた量を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ③保育所等訪問支援

		見込		
		平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	0人	5人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	0人日	0人日	10人日

保育所等訪問支援については、4期計画では実施を見込んでおらず、実績もありませんでした。基盤整備の状況を踏まえ、平成32年度から利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

### ④居宅訪問型児童発達支援

		見込		
		平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	0人	0人	1人
	サービス量 (1月あたりの人日分)	0人日	0人日	1人日

平成32年度より、新規に1人の利用を見込み、サービスの提供を図っていきます。

## 2) 相談支援

### ①障害児相談支援

		実績			見込		
		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度
見込量	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	3人	4人	5人	10人	11人	12人
実績値	実利用者数 (1月あたりの利用者数)	5人	7人	9人			
達成度	実利用者数	166.7%	175.0%	180.0%			

実利用者数は増加傾向にあり、平成27年度から見込量を上回る水準で推移し、平成29年度には、180.0%の達成度となっています。

平成30年度以降はこれまでの利用実績を踏まえた利用者数を見込み、サービスの提供を図っていきます。



